

# 点検ハンマー

第6号 発行日 2011年 6月11日 発 責 石尾 光春・編 集 地本車技常任委員会

## 社員を正座させて罵倒！！（JR東海）

5月末、JR東海のある車両所で、科長が社員を正座をさせ、「反省文を書くまで帰さない！」「返事は『ハイ！』だけでいいんだ！」等と罵倒して、反省文を書かせるということがありました。

この話を聞いた他の社員たちは、正座をさせられた社員が「どんな重大な作業ミスをしたのか？」と緊張しましたが、初めは「安全当番バッチを付けてなかった」が、何故か話が「通勤にスーツを着ていない！」と変わっていったらしいと聞き、驚くと同時に、正座をさせ罵声を浴びせて反省文を書かすという時代錯誤も甚だしいパワーハラメント（科長は「ルールを逸脱したので指導した」となるのだろうか・・・）に、余りにも酷過ぎる！「人権侵害だ！」「見せしめだ！」との声が出ています。

## 親が死んでも働け！！（JR東海）

過日、東京仕業車両所では、親が亡くなったのに社員を帰さない「忌引き」問題がありました。科長・助役は終電がなくなり社員が帰れなくなった頃ようやく「帰って良い」と言ったのです。あわよくば朝まで働かそうとした科長と助役！

この「忌引き」問題での東京3車両所の社員の声です。

・親が死んでるのに働かして、タクシー代は当然会社持ちじゃないの？ ・人の生き死にをなんだと思っているんだ！ ・姑息なやり方がこの会社の得意技！ ・むごい話だ。助役か内勤が代理をするとか、やり方はあったらろう？ ・おかしい会社！ ・あってはならない事態。本人が死亡を聞いた時間から、忌引きだよな！ ・仕事に集中できない状態で働かせて、労災を起こしたら誰が責任を取るんだ！ ・会社の対応に頭にくる！ やっぱJR東海は人を人として思わないダメな会社だ！等々。

代務者がいなければ帰さないということは、妻や子が亡くなくても働け！ということですよ！

また、新幹線地本は東京労働相談情報センターにこの事象を相談にいきましたが、その相談員はこれまでの労使間の慣行や慣例を一方的に変更する事は、不当労働行為にあたるし団体交渉を開催しなくてはならない。と言っていました。

こんな会社で「愛社精神」が育ち、社員は「プロ意識」を持てるのでしょうか？ 皆さんは今回の2つの事象をどう思われますか？